

「とちぎの元気な森」を次の世代に引き継ぐために

とちぎの元気な森づくり

NEWS vol.43



写真: 明るく安全な里山林整備事業
(真岡市伊勢崎地区)

詳細は、P.3を
ご覧ください!

▼特集

- ①第2回「山の日」記念全国大会が栃木県那須町で開催されます!
- ②地域提案による里山林整備で人と自然がふれあう場の創出を!
- ③知っていますか?森林のはたらき
- ④那珂川町立ひばり幼稚園内装木質化

▼元気な森づくり県民会議だより

木づかい推進部会、森づくり推進部会、普及・啓発部会

▼伝言板

発行元: とちぎの元気な森づくり県民会議
事務局: 宇都宮市塙田1-1-20 栃木県環境森林政策課内
連絡先: (028)623-3294



「とちぎの元気な森づくりNEWS」は、『とちぎの元気な森づくり県民税』により発行されています。



第2回「山の日」記念全国大会が 栃木県那須町で開催されます!



山と共に
～人と自然がつながる社会へ～

第2回「山の日」記念全国大会 in 那須 2017



8月11日は国民の祝日 「山の日」

—山に親しむ機会を得て 山の恩恵に感謝する日—

全国大会のスケジュール

期 日	内 容	場 所
平成29年8月10日(木) 午後	レセプション	那須町内施設(未定)
8月11日(金・祝) 午前	記念式典・シンポジウム	那須町文化センター
" 終日	歓迎フェスティバル	那須町余笹川ふれあい公園

大会目標とコンセプト

〈大会目標〉

- ①「とちぎらしさ」を実感できる参加・体験型の大会
- ②山の魅力を満喫し、山の恵みに感謝する大会
- ③プレデスティネーションキャンペーン等と連携し、開催効果を広く波及させる大会

五感で満喫「とちぎの山」

をコンセプトとして大会を展開します。

連携イベント

8月11日を中心とする夏休み期間をメインに春から秋にかけて、県内各地で連携イベントが開催されます。今年は、ぜひ「とちぎの山」におでかけください。

大会概要については大会HP及び栃木県HPに掲載しています。
第2回「山の日」記念全国大会実行委員会事務局 ☎028-623-3302

とちぎ 山の日

検索



— 明るく安全な里山林整備事業を活用した取組— 地域提案による里山林整備で 人と自然がふれあう場の創出を!

栃木県では、荒廃した里山林を整備するため、地域の提案により里山林の価値を掘り起こし、継続的に里山林の維持管理を行っていく取組を支援しています。

今回は、整備した里山林を活用し、子どもから大人までが参加するかたちで、自然とのふれあい活動を中心とした取組を展開している真岡市伊勢崎地区（事業実施主体：ふれあいの森伊勢崎）の事例を御紹介します。

(1) 森林整備等の実施

かつては、オオムラサキなどの生息する里山林として、地域の貴重な存在となっていました。手入れ不足により荒廃が進行。地域住民等が協力し、やぶの刈払いなどを行い、明るく見通しのよい里山林に生まれ変わりました。



(2) 里山林を活用した取組

整備した里山林において、定期的に自然観察会を行ったり、一面にカブトムシの産卵場所を設けるなど、子どもたちに身近な自然に関心を持ってもらうための取組を行っています。

さらに、伐採した木を利用してベンチやテーブルを作成したり、地域の行事として「あじさい祭り」などを開催するなど、地域の憩いの場として、整備した里山林を積極的に活用しています。



環境活動の基地として、これまでの取組を紹介するエリアを設置



生物多様性講座を開催し、小学生がカブトムシの幼虫探しを体験!



伐採した木を利用し、ベンチやテーブルに加工
地域住民の憩いの場として利用されています。



毎年、地域住民が中心となり「あじさい祭り」を開催!



知っていますか？

森林のはたらき

森林は、豊かな水や空気を育み安全で安心できる県土をつくり、さらには、地球温暖化の防止にも貢献するなど様々な働きを持っています。

元気な森をつくるには、太陽の光が行き届くように間伐などの手入れが必要で、『植える→育てる→収穫し、上手に木を使う→また植える』という森づくりの循環を続けていくことが大切です。



大切な森林を県民全体の理解と協力の下に守り育て、元気な森を次の世代に引き継いで行くために、栃木県では「とちぎの元気な森づくり県民税」を導入し、元気な森づくりのための様々な取組に活用しています。



那珂川町立ひばり幼稚園

内装木質化

— とちぎの元気な森づくり県民税による、木の香る環境づくり支援 —



那珂川町では、町立ひばり幼稚園の認定こども園移行に伴い園舎を増築し、園舎内の内装を県産材の桧で木質化することで、木の優しさを感じる空間を創出しました。

工事は、計画どおり1月に完成し、4月から使用開始となります。

多くの園児や地域住民の方々に、木に囲まれた園舎を利用してもらい、木の良さを感じてもらいたいです。

元気な森づくり県民会議だより

木づかい推進部会

木の教育資材配布事業を実施!

木づかい推進部会では、県内の小学生を対象に、木工工作学習をとおして木の良さを体で感じ、森林への関心や愛着を育み、森づくりの大切さを理解してもらうことを目的として『木の教育資材提供事業』を実施しており、今年度は、62校の小学校で実施されました。

木工工作学習に使用する資材は、貯金箱、本立て、飾り棚、小物入れ、プランターの5種類のキットから選ぶことができます。

実施校の一つである下野市立古山小学校からは「児童が『図工の教材とは違ってさわ心地がいい!』と喜び、紙やすりでみがいて、木の香りや肌ざわりを楽しんでいました。」との報告をいただきました。



学校での実施状況（下野市立古山小学校）

女性のための木工教室を開催！！

— 平成29年3月12日(日) 宇都宮市冒険活動センターにて —

毎年好評いただいている女性のための木工教室を、3月12日に開催しました。

今回は、宇都宮市冒険活動センターにて、「森林の持つ機能・働きについて」の講義の後にティッシュケースを作製しました。

講義は、森林整備の大切さや、木材価格の現状、県産木材を利用することのメリット等、わかりやすい内容で、皆さん一生懸命メモをとっていました。

木工工作実習では、2人一組になり、パーツの向きを確認しながら作業を進めました。簡単なようで実は難しい箱の作製に苦戦することもありましたが、講師の指導もあり、皆さん満足のかいく作品が仕上がりました。

参加された方からは、是非また参加したい！という声が多数寄せられ、大盛況のうちに終了しました。



○今回の会場となった宇都宮市冒険活動センター



○星野工業株式会社の斎藤工場長の話を熱心に聞く参加者。



○作品を仕上げるには、パーツ一つ一つの組み方向きが重要になります。皆さん、講師の説明を熱心に聞いています。



○完成した「ティッシュケース」
県内で産出された木材（スギ）で作られています。

森づくり推進部会

知っていますか？

とちぎの“森づくり”とその大切さ

— 様々な方法で森づくり活動をPRしています —

森づくり推進部会では、県民協働の森づくりの大切さを広く県民の皆様にご理解いただくため、様々な方法で元気な森づくりのPRを行っています。

商業施設管理者等と連携して各種イベントに出展し、パネル展示やPRグッズの配布、工作体験などにより森づくり活動をPRしています。また、元気な森づくりの日（10月16日）記念イベントとしてバスツアーを開催し、事業箇所の見学や、体験型の活動をとおして、森づくりの必要性や、森林の大切さについて理解を深めていただいております。



栃木県フェア（小山市イオン）



保健環境センター公開デー



林業センター公開デー



森づくり活動PR（宇都宮市ベルモール）



元気な森づくりの日記念イベント（宇都宮市・栃木市）



10月16日「元気な森づくりの日」には、
懸垂幕・横断幕を県庁舎や各地の地方合同庁舎に掲示しました。



県庁安蘇庁舎（佐野市）



県庁南館（宇都宮市）

普及・啓発部会

森づくりNEWSのバックナンバーを 掲載しています!



みんなで「とちぎの元気な森」を育み、次の世代に引き継ぐための森づくりに関する情報誌「森づくりNEWS」のバックナンバーを、以下に掲載しています。ぜひ御覧ください。

県HP→暮らし・環境→自然・動植物→森づくり
→とちぎの元気な森づくり（とちぎの元気な森づくり県民税事業）
→とちぎの元気な森づくりNEWS

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d01/eco/shinrin/zenpan/1202345320422.html>



御活用ください!県政出前講座 「とちぎの元気な森づくり」



栃木県では、「とちぎ県政出前講座」を行っています。県職員が直接出向いて、森林の大切さや森林を県民協働により守り育てていくことの必要性など、分かりやすく「とちぎの元気な森づくり」についての説明を行います。是非御活用ください。

- 対象：概ね20人以上の集会が対象
(例えば、学校内学習、企業内研修、自治会の集会などで、栃木県に在住・在勤・在学する方が対象です。ただし、営利等を目的とするものは対象となりません。)
- その他：職員の派遣費用は無料です。この講座は、主として県政の説明を行うためのもので、要望や苦情、交渉等を行う場でないことを御理解ください。
- お問い合わせは…栃木県環境森林政策課(TEL028-623-3294)まで

「とちぎの森づくりNEWS」は、「とちぎの元気な森づくり県民税」により発行されています。